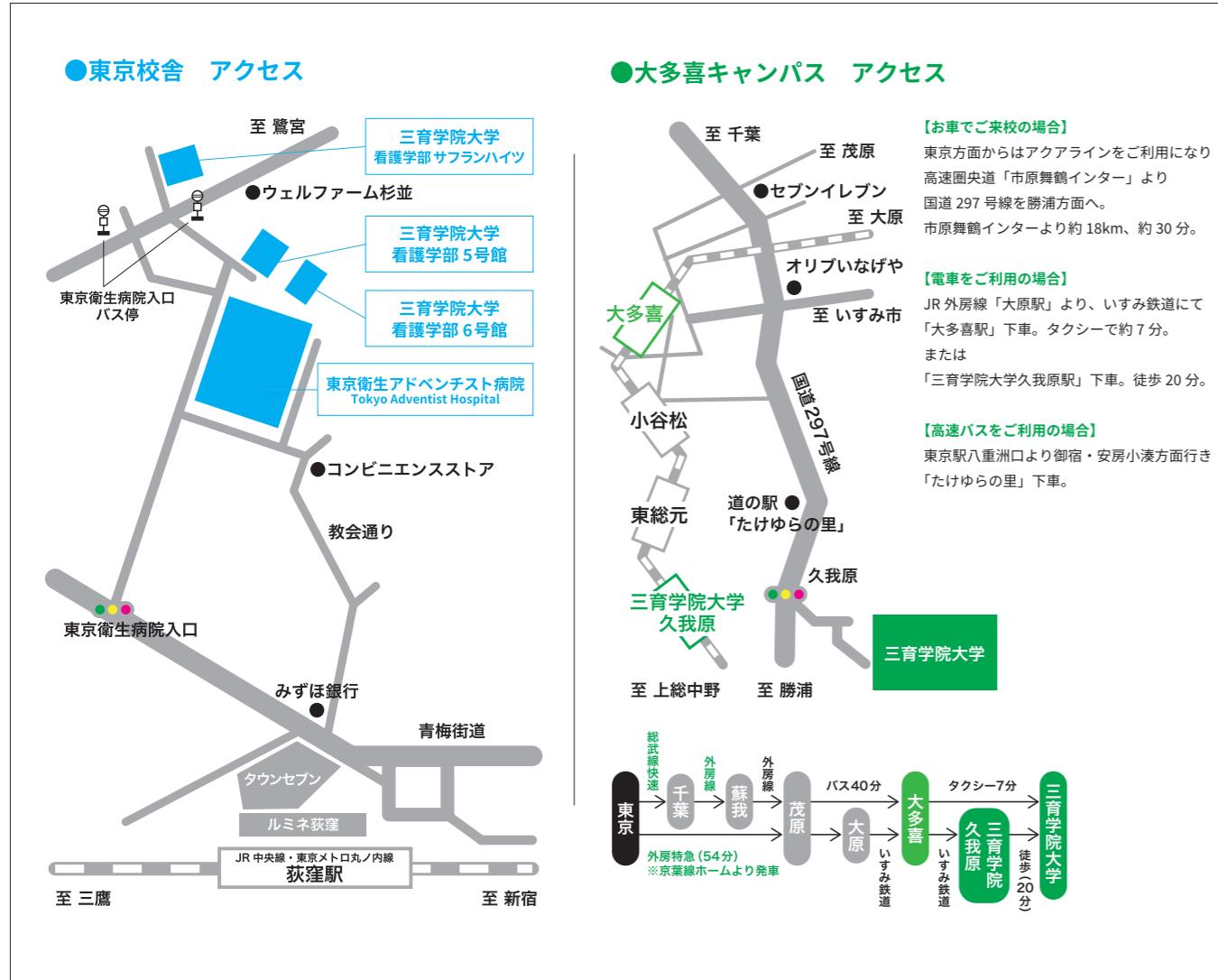




三育学院大学 看護学部

大学院 看護学研究科



キリストの愛を通して、豊かな人間性を培う。



三育学院大学 看護学部

東京校舎

〒167-0032 東京都杉並区天沼3丁目17-15
TEL: 03-3392-8267 (代表) 03-3393-7810 (入試広報課)

大多喜キャンパス

〒298-0297 千葉県夷隅郡大多喜町久我原1500
TEL: 0470-84-0111 (代表)



<https://www.saniku.ac.jp>

掲載されている画像は、感染症拡大防止に対し十分に配慮したうえで撮影されたものです。



Saniku
Gakuin
College
&
Graduate
School





目次

- 3 三育学院の歩み
- 5 学長メッセージ
- 6 学部長メッセージ
- 7 全人的看護とは
- 8 看護師
- 10 保健師
- 12 大多喜キャンパス
- 14 寮
- 16 東京校舎
- 18 東京校舎 その 2
- 20 カリキュラム
- 22 大学院
- 24 卒業生
- 26 國際性
- 28 ネットワーク
- 30 奨学金制度
- 32 系列病院
- 34 系列病院 その 2

三育学院は、1898年（明治31年）にセブンスデー・アドベンチスト教会の宣教師ウィリアム・C・グレンジャーが創立した「芝和英聖書学校」を前身とします。

1928年（昭和3年）には、宣教師H.O.ゲツラフが東京衛生病院看護婦学校を設立し、以来、東京衛生アドベンチスト病院と共に連携しながら、対象者の身体だけでなく心に寄り添う全人的回復を目指す看護（ホリスティック・ナーシング）を実践する看護専門職者の育成に取り組み続けてきました。

その教育の礎から125年、看護教育95年。三育学院は看護職者として求められるいちばん大切な姿勢を守り続けています。

教育の礎から125年、看護教育95年の歴史

三育学院大学・看護教育の歩み



ウィリアム・C・グレンジャー
(1844-1899)



H.O. ゲツラフ
(1895-1973)

- 1896（明治29）セブンスデー・アドベンチスト教会の宣教活動開始。
宣教師ウィリアム・C・グレンジャー来日。
- 1898（明治31）東京麻布に「芝和英聖書学校」開校。
- 1919（大正8）東京都杉並区天沼に「天沼学院」開校。小学、中学、高等部を併設。
- 1926（大正15）千葉県袖ヶ浦市に男子部移転。名称を「日本三育学院」と称する。
「天沼学院」は「日本三育女学院」と改称。
- 1928（昭和3）H.O. ゲツラフ看護婦により「東京衛生病院看護婦学校」を天沼に開校。
- 1948（昭和23）財団法人日本三育学院に改組し、「日本三育学院神学校」と称する。
- 1950（昭和25）「東京衛生病院看護婦養成所」と改称。2年後、厚生省の認可を受ける。
- 1951（昭和26）「日本三育学院神学校」は「学校法人三育学院」と改組。2年後、「日本三育学院カレッジ」と改称。
- 1974（昭和49）「東京衛生病院看護婦養成所」をカレッジに移管し、「三育学院カレッジ看護学科」と改称。
- 1976（昭和51）専修学校発足に伴い、カレッジを「専門学校三育学院カレッジ」と改称。
- 1978（昭和53）専門学校・短期大学は千葉県袖ヶ浦市より夷隅郡大多喜町久我原へ移転。
- 1987（昭和62）カレッジ看護学科を「短期大学看護学科」に改組。
- 2004（平成16）短期大学に「専攻科（地域看護学専攻）」を設置。
- 2008（平成20）三育学院大学 看護学部を開設。
- 2018（平成30）2年次後期より創立の地、杉並区天沼を舞台とする新しいカリキュラムがスタート。
- 2020（令和2）「三育学院大学 大学院 看護学研究科看護学専攻（修士課程）」を開設。

人々の幸せをあなたの最高の喜びとするために



看護宣誓式



学長
杉 正純
Masazumi Sugi

まず、このパンフレットを手にとっていただいたことに感謝申し上げます。私たちは小さな大学ですが、看護師や保健師を目指すあなたにとって日本に二つとない魅力溢れる大学であるという自負を持っています。

私たちの教育の土台はキリストの愛です。私たちはそれを元に心のケアも含めて患者に寄り添う「全人的看護」(ホリスティック・ナーシング)という教育目標を掲げており、その学びを身につけた卒業生たちは多くの医療現場から高い評価を得ています。

また私たちは国際的なネットワークを持ち学びや活躍の場が開かれていることも特徴で、海外での活躍を夢見るあなたの期待にも私たちは応えることができます。

さらに奨学金制度を充実させることで、意欲ある学生たちに対し門戸を少しでも広くする努力も続けています。

ナイチンゲールの言葉に「看護とは犠牲行為であってはなりません。人生の最高の喜びのひとつであるべきです (Nursing should not be a sacrifice, but one of the highest delights of life.)」^{*} というものがあります。

看護師や保健師になることで人々や社会への貢献を目指そうというあなたの清らかな心を私たち三育学院大学はしっかりと受け止め、あなたの人生を豊かなものとするためにサポートすることをお約束いたします。

* ナイチンゲール著 湯横ます監修・薄井坦子他訳 ナイチンゲール著作集 第3巻「看護師と見習生への書簡・書簡13」p.431 現代社 1977

一流であり寄り添う看護を

学部長
平野 美理香
Mirika Hirano



本学は開校してから 95 年目、大学に改組してから 15 年目、2020 年の 4 月には大学院修士課程を開設しました。その間、聖書の教えに則り一貫して、全人的看護（ホリスティック・ナーシング）の実践ができる看護職者を育成してきました。

看護職者はこれまで人が避けて通ることのできない生老病死という場面で重要な役割を担ってきました。誕生の場面では生まれる赤ちゃんと母親を守ります。病気や老いで心身が弱っているときは、希望を失わないよう闘病を支援します。さらに、手を尽くしても助けることが難しい場合には、安らかな死を迎えるように看護します。看護職者は、喜ぶときには共に喜び、悲しむときには共に悲しみ、寄り添うことのできるやりがいのある職業です。

本学では、聖書の教えを学び、寮生活を通して生活の自立から人間としての自律や人間関係を学び、大多喜という自然豊かな環境の中で自分と向き合う経験を通して、人として豊かに培われています。これらの準備を基盤に東京の学び舎で看護の勉強を積み上げます。

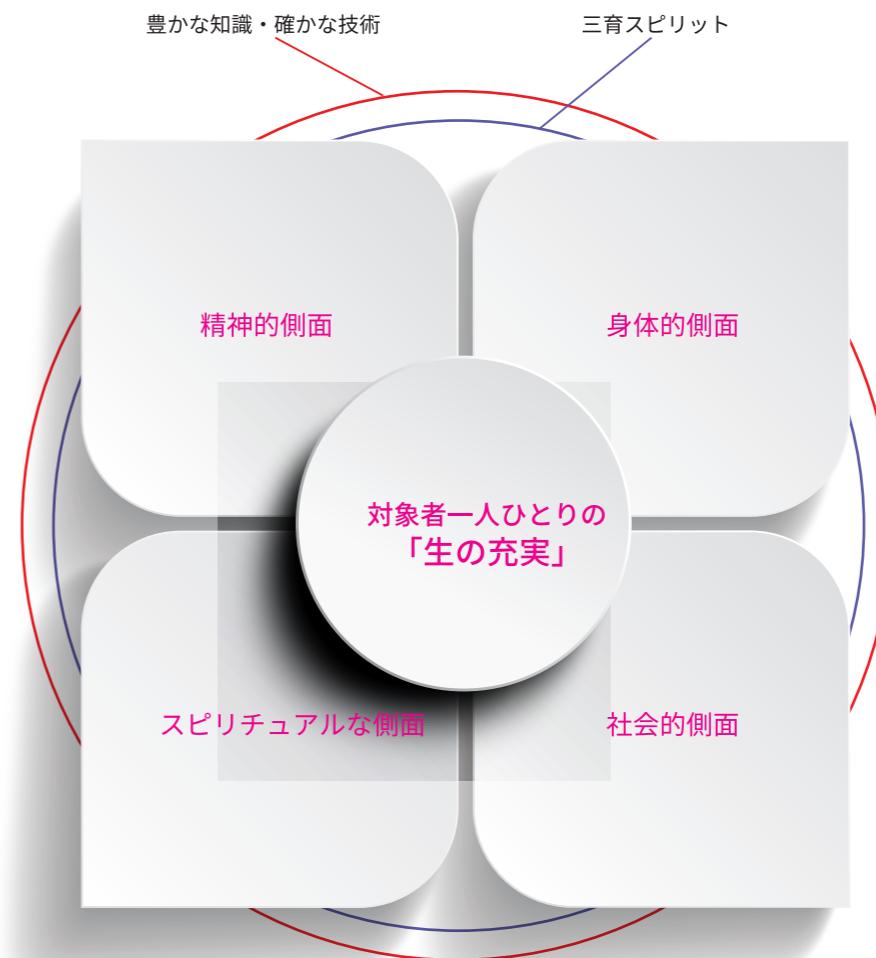
一流であり寄り添う看護を共に目指していきましょう。



複雑多様化する社会だからこそ
対象者の「生の充実」までを実現する看護が求められます

「三育スピリット」と全人的看護

全人的看護（ホリスティック・ナーシング）の考え方 対象者に寄り添うホリスティックなケア



「三育スピリット」を備えた看護職者が目指す看護とは、心身の健康を実現するために、対象者一人ひとりが「生の充実」感を持つことです。「生の充実」感の持ち方は対象者一人ひとりのバックグラウンドや感じ方、考え方、またその病状によって多様です。そのため、確かな知識や技術だけではなく、対象者に寄り添い信頼され、互いに尊重し合う関係を築く力がその土台となります。そのためには、看護職者自身が「生の充実」感を持つことが重要です。

本学は、この「人間としての成長と成熟とが求められる最も高度で豊かな看護」を実現する教育を実践する大学として、さまざまな対象者が「生の充実」感を持つ健康を実現できる看護職者の育成を目指しています。

今後は社会の急激な変化に伴い、精神的側面・社会的側面のケアは、さらに必要性が増していくことが予測されます。

全人的看護（ホリスティック・ナーシング）は、「生の充実」に直結するスピリチュアルな側面をも含めた、本学が最も重視している考え方です。

まず看護師自身の人間性を高める教育を
それが本学の卒業生たちが高く評価されている理由です

看護師



私たちは、全人的看護のための7つの
ディプロマポリシーを掲げています

1. 人間の尊厳を尊重し擁護する能力
2. 科学的根拠に基づいて、ホリスティック・ナーシングを実践する能力
3. 看護専門職者としての倫理的態度
4. 看護の対象に関わる人々や保健・医療・福祉における多職種と連携協働できる能力
5. 異文化を理解し国際看護に貢献できる能力
6. 自己の健康を管理する能力
7. 生涯を通して看護の現象について探求し自己研鑽する能力

三育学院大学出身の看護師が高い評価を得ている理由が、ここに

看護学の基盤となる知識や技術からチーム医療の実践までを幅広く学ぶ「専門科目・専門基礎科目」、物事を論理的に考える力や人間関係を円滑にする実践力を身につける「教養教育科目」、そしてキリスト教の価値観や使命感を根底に持ち、人間を統合体として理解し、人間のスピリチュアルな側面も包括した「全人の回復」を目指すことのできる人物を育てる「キリスト教教育」。そのすべてがバランス良く満たされた教育によって、毎年優れた看護師を輩出しています。

災害看護に携わり国境を越えた活動

三育学院大学では、命と向き合うとは何か、看護師として自分たちにできることは何か、キリスト教を土台とした教育が行われ、看護の原点を学ぶことができます。

少人数であるため、アットホームな雰囲気で、学生ひとり一人の魅力を認め合いながら、高め合う関係を築くことができる魅力があります。1年次は自然溢れる大多喜での寮生活、2年次以降はさらなる技術向上のため、系列病院隣接の東京校舎での学びがあり、それぞれの環境の良さを生かした学びがあります。

私の夢は、災害現場で一刻も早く治療を必要としている患者様のもとへ駆けつける災害看護に携わることです。そのように考えるようになったきっかけは、三育学院大学の母体となるセブンスデー・アドベンチスト教会の団体であるADRA JAPANの活動を知ったことでした。世界に向けて、人種、宗教、政治に関係なく人々に寄り添った支援を行う活動を見て、自分も国境を越えて災害で苦しんでいる人を支援することができる看護師になりたいと思っています。

目標は患者さんの心に寄り添う看護
三育学院大学では実習を通して看護技術や専門的な知識を学べるだけでなく、キリスト教を土台とした授業を行っているため、患者様の心に寄り添う看護を学ぶことができます。また寮生活を通じて自立する力や周りを気遣う力を培うことができます。
寮生活はすぐ近くに先輩や同級生の友達がいるので安心して過ごすことができます。ですから看護の勉強をするのには最適な環境だと思います。

私の将来の目標は患者様の心に寄り添う看護ができるようになります。そのためには身体的側面のケアだけでなく、精神的側面のケアを行うことも大切です。

看護師になりたいと思ったのは手に職をつけたいという考えがあったからです。また、姉が看護師で身近な職業であったことも選んだ理由です。

この大学を選んだ理由は、将来なりたい看護師像と三育学院大学で行っている全人的看護の学びが一致していると感じたからです。

地域と協力して健康を守り続ける 保健師という仕事

保健師



地域支援という仕事に感じるやりがい

私は、御宿町役場で保健師として働いています。保健師としてはまだ駆け出しで、分からぬことも多く、周りの方々に支えられながら毎日を送っています。

保健師は事務仕事といわれるデスクワークもありますが、住民の暮らしの中に入つて行って、個別性のある支援を行っていくことが求められます。個別性のある支援は看護学生時代も意識して行っていましたが、実際に地域で求められる個別性のある支援は、支援の速度も内容も病院とは違う戸惑うことが多いです。しかし、様々な専門職種の方々と協力しながら地域で生活する人の支援を行っていくことは、とても勉強になり、やりがいを感じます。

大学では、熱心な先生方から多くのことを学びましたが、その中でも地域看護は興味深く、楽しい思い出がたくさんあります。地域看護実習の健康教育では、住民の方が自宅に帰ってからも思い出してもらえるよう、どうすればわかりやすく伝えることが出来るのかを一生懸命考えました。学生なりに一生懸命“相手の立場になって考えた”その経験は、今も住民の方を支援していく上で役立っています。また、「人にしてもらいたいと思うことを、(他の) 人にも行う」というのは、三育学院大学で学んだ大切な教えだと思います。



看護学部4年
小嶋 沙予湖



三育学院大学は保健師の育成において注目されています

保健師は、公務員として保健所や市町村の保健センターなどで働く「行政保健師」、企業で社員の健康管理のために働く「産業保健師」、そして「病院保健師」などに別れています。

三育学院大学では保健師課程を希望する学生（12名まで）のための科目も充実しています。

公衆衛生看護学では、地域で暮らす人々の生活を社会や健康と関連させて、住民全体の健康の保持増進や病気の予防を図るために展開する保健師活動に必要な知識と技術を学びます。



グループワークでの深い学び

私は、個人及びその家族すなわち対象が住む地域を見て、地域の健康を維持・増進していくという公衆衛生看護に興味を持ち、保健師課程で学ぶことを選択しました。

私は、地域が人々の健康に多大な影響を実際に与えうるのか、イメージすることが難しいと考えていました。そして、地域という大きな規模で人々の健康を見ていくことに対して、難しさを感じていました。しかし、グループワークで、他の学生の地域と私が住んでいる地域を比較するというものがありました。それによって、住んでいる人々の年代・家族形態や地域の社会資源や特産物、住んでいる人々のつながり等の違いがあることで、その地域に住む方々の健康問題に違いが現れることをはじめて理解することができました。

このように、保健師課程ではグループワークを取り入れた授業が多くありますが、他の学生の考え方や自分の考え方を共有することで、学びを深めることができると実感しています。

看護学生として何ができるのか試行錯誤しつつ、新たな学びを得るために、4年生では実習に臨みたいと思います。

保健師は地域に住む全ての住民が、地域でいきいきとした生活が送れるように様々な職種と連携し、住民を主役とした健康づくりを行っています。

私は、市町村実習と総合実習を御宿町で実施させていただきました。御宿町は海や山に囲まれた自然豊かな町です。実習では、保健事業に参加したり健康教育を実際にを行い、住民との関わりを多く持つことができました。総合実習では「子どもと母親が健康に過ごすための、たばこの煙のないまちづくり」をテーマにし、受動喫煙防止に関するパンフレットを作成しました。

町の喫煙状況の分析では、子どもを持つ家庭での喫煙者が3割いたことが明らかになりました。また、たばこを吸う理由や禁煙のための工夫など、住民の思いやたばこと暮らしの関係を知り、地域の特性に合った内容になるように工夫しました。作成したパンフレットを住民に配布していました。これまでの学びが形となり嬉しかったです。実際に健康教育を通して地域住民全体にアプローチできることは私にとって看護を深める機会となり、実りのある実習となりました。



豊かな自然の中で勉学に集中し、自分を成長させる場所

大多喜キャンパス

グレンジャー記念講堂と
大河平記念ホール



入学から2年生の前期までは、落ちついた学びの環境の中で

大多喜キャンパスでは主に基礎教養科目、基礎看護学などを学びます。この豊かな自然に囲まれたキャンパスは心を静めてキリスト教の精神や価値観に触れ、本学の目指す全人的

教育を行うのに最適です。多くの教員・職員も隣接する住宅に居住しており、授業を離れてでも学生と教員が親しく交流できるアットホームで安心の環境です。



看護学部2年
藤田 明香



看護学部2年
楠本 まゆ



看護学部3年
小松 晴菜

近隣のボランティア活動でも新たな発見

私は1年次に学んだ基礎を活かして老年や小児など、より専門的な看護の勉強をしています。どの分野でもそうですが、今までの学びが新しい学びに繋がることがとても楽しいです。分からないところは先生に質問したり、同級生と意見交換をしながら勉強しています。また、大多喜キャンパスでは近隣の地域のボランティア活動にも参加できます。勉強の息抜きが出来ると同時に、新たな発見や看護につながる学びができ、とても充実した大学生活を送っています。

卒業後は総合病院に就職し、自分が目指す分野を探したいと考えています。どの分野に決まってもいいように日々の勉強を頑張っています。また、私のなりたい看護師像はどんなことにも責任をもってケアができる看護師になることです。

看護師は病院で一番患者様のそばにいる職業です。看護師の行動は患者様にたくさんの影響を与えると思います。自分のケアに責任をもち、一人ひとりに適した看護を提供できるようになりたいです。

とても良い経験となる大多喜での一年半

三育学院大学では「Do for others」という理念に基づき、患者様のためとなる看護ができるような学修をしています。少人数による授業なので、先生方が丁寧に一人一人に指導してくださって、とても楽しく授業を受講しています。一年半の期間での大多喜での寮生活で、周囲の豊かな自然に触れ、自然の素晴らしさを実感しつつ、寮生とともに日々互いに助け合いながら、さまざまなことを乗り越えたことが自分にとってよい経験となっています。

私の母が看護師だったことから、元々看護には興味がありました。医療系の職業を調べる中で、地域の人々の健康を守り病気を予防する保健師という職業を知り、興味を持ちました。

私は将来人のためになる職業に就きたいと思っていました。高校生の時に、大好きな祖父が亡くなった経験から、病気の治療ではなく、予防に興味を持ちました。私は保健師になり、地域の人々の健康に貢献し、支えたいという夢を持っています。



国際看護を学ぶことができる魅力

三育学院大学は、東京だけではなく、千葉県の大多喜町にもキャンパスがあり、親元を離れ寮生活を送ります。そのため、洗濯や掃除などを自身で行うことによって、自立した生活を送ることができます。自分の成長に気づきます。

また、大多喜キャンパスは自然豊かであり、集中し勉強に励むことができます。そして疑問に思ったこと、不安に思ったことを、すぐ友達や先生に相談することができます。

私は、スピリチュアリティとは生きる中で核にあたるものだと考えています。そして、患者様に一番寄り添えるのが看護師であることから、患者様のスピリチュアリティを含め、様々な側面から患者さんを支えることのできる看護師になりたいと考えています。

私は、国際看護に興味があります。そのため、国際看護実習や ATI（アジアと共に生きる会）の活動を通して国際看護を学ぶことができることに魅力を感じました。また、世界に広がるグローバルネットワークがあるため、自分の夢に一步近づけると感じました。



ミルテ寮の一室



ミルテ寮（女子寮）

ここでの経験と思い出が、あなたの一生の宝に

寮



カレッジホール（男子寮）



カレッジホールの一室



カレッジホールの一室

「寮生活で成長できた」という声多
数。学生時代の貴重な経験です

三育学院大学では入学から2年生
前期まで大多喜の寮に入ります。寮、
と聞いてとまどう人も多いかもしれません。
けれども看護師・保健師と
いう同じ目標を持つ仲間と共同生活
をし、共に実習や国家試験準備をす
ることは、プロの看護師に求められ
るコミュニケーション能力や対人理
解力を高めることに大いに役立ちま
す。

空気の澄んだ大自然の中、友人た
ちと勉強に集中するという貴重な経
験は、あなたを必ず成長させてくれ
るでしょう。



ミルテ寮トレーニングフロア



ミルテ寮内会食室



看護学部2年
柳 預恩



看護学部2年
中村 愛美



看護学部3年
足立 実来

仲間と助け合いながら充実した毎日

大学での寮生活では多くの経験をす
ることができます。身の回りのことを自分で行
い、勉強に励む日々は、自分を大きく成長
させてくれました。

寮での生活は、友達と一緒に勉強をし
たり、誕生日パーティーをしたり、趣味に
ついてや悩み相談など多くのことを語り合
うことができ、充実した毎日を送ることができます。
勉強のことでも悩んでも、一緒に生活して
いる心強い仲間がいることでお互いに相談し
合い、助け合って共に頑張ることができます。

私の自立心を育てくれる寮生活

私がこの大学を選んだ一番の理由は、キ
リストを土台としている大学であることや
寮生活ができることです。自立したいとい
う気持ちが強く、実家から離れた所にある
大学を選ぼうとした時、三育学院大学が目
に留まりました。特に、千葉にある大多喜
キャンパスは自然豊かで勉強に集中できる
と思っていました。

寮生活では友達と共に生活をしているため、
課題で疑問に思ったことや演習の練習
がいつでもできます。また、友達の頑張っ
ている姿を見て、勉強に関するモチベー
ションが上がります。さらに、三育学院大
学は少人数で授業を受けるため、先生方と
距離が近いところが魅力的です。

私は将来、海外でのボランティア活動に
参加したいと考えているため、国際看護師
を目指しています。急速に多様化する世界
で国際的な感覚を身につけ、医療が整って
いない国へ行って看護を提供したいと思
っています。

自分を大きく成長させてくれた大多喜の寮
三育学院大学は、ホリスティックナーシ
ングを学べる場所です。病の中にいる人々
を支える私たちが心身ともに健康であるこ
との必要性を感じることができ、必要なサ
ポートがいつでも準備されています。

同じ夢を目指す仲間と毎日切磋琢磨しな
がら学び、先生のサポートも充実しており、
日常生活の多くの時間を有効に使うことが
できます。学びも生活も共に過ごし、いろ
いろな人と関わる中で様々な意見に触れて
価値観を広げることができます。寮生活は自分自身と向き合い、大き
く成長できる一歩になったと思います。

私の夢は救命救急の現場で働くことです。
救命救急看護師は外科や内科などに関
わらず、様々な疾患に対応するため深く幅
広い知識や処置などの技術を身に付けるこ
とができます。一方で咄嗟の判断や提供す
る看護一つが命に直結します。だから自分自身に責任をもって根拠をもった
看護を提供して、人命救助を行うことが重
要であると思います。このような環境で自
分自身、スキルアップできるように、学生
のうちから座学や実習を通して様々な知識
を得て自分の糧にしていくこうと思います。



密度の濃い実践を通して、着実に見えてくる看護の道

東京校舎



5号館



6号館



サフランハイツ



学生生活の後半は、学びもキャンパスライフも充実できる東京校舎



看護学部2年
本田 幸祐

看護師の仕事に感じる幅広い可能性

三育学院大学では、その理念である「Do for others」に基づいた学びをすることができます。例えば、寮生活をする中でお互いのために掃除をしたり、困っている人がいれば声をかけてみたりと相手のことを思いやれる人へと成長していきます。これは、もちろん人として大切なことです、医療者として患者様と関わる中で最善の看護を提供できることにも大きくつながると思います。また、講義内ではグループワークを多く取り入れているので、自分だけではなく友人の意見も聞いて新たな価値観を吸収することができます。

私は数年、病院での経験を積んでからほかの分野にもチャレンジしてみたいと考えています。例えば、保育園や介護施設など医療施設以外での看護師の働きに興味を持っています。このような場での働きとなると、病院と異なり医療者の数は少なくなります。そのため、現段階から講義や実習を通して多くの知識を身に着け、さまざまなケースにも迅速かつ的確に対応し、ひとりでも多くの人が健康で過ごせるように日々、勉学に励みたいと考えています。



大多喜キャンパスで基礎をしっかりと学んだ後、さらに深い学びと実践力を身につけるための拠点として東京校舎は機能します。

JR中央線と東京メトロ丸ノ内線の両方が利用できる荻窪駅は、都心にも出やすく、キャンパスライフはより充実したものになるでしょう。





座学、系列病院でのリアルな学び
そしてボランティア活動による地域貢献も

東京校舎



医療の現場に近いからこそ得られる
深い学びがあります

東京校舎の一番のメリットは、敷地が系列病院である東京衛生アドベンチスト病院と隣接していること。専門的な講義だけでなく、実際の病院での実習を通してより深く学び、実力につけることができます。

また、キャロリングや健康祭といった、地域住民の方々との交流を深めるためのイベントも積極的に開催・参加しています。



看護学部3年
黒島 千愛



私の居場所と充実した学びの日々

地元である石垣島から離れ、慣れない環境・生活で看護の学びを重ねていく中で私の支えとなっているのは友人の存在です。不安な出来事や嬉しい出来事などを友人と共有し、切磋琢磨し合える環境で看護を学ぶことができます。

また、職員の方々も学生に対して親身になって接してくださるため、学修での不安などを打ち明けやすい環境で看護の学びを継続することができています。それらの環境が私の居場所を作り、看護の学びだけでなく他者との関わりや多様な価値観に触ることで自身を磨くことのできる充実した日々の学びに繋がっています。

三育学院大学ではホリスティック・ナーシングを学ぶことにより、私自身の理想の看護師像である「心に寄り添う看護」を実現するため、基礎的分野から専門的分野においての看護知識や技術での学びを具体的に実践する能力を身につけていきたいと思います。それらを身につけるため、これまでの学びと日々の看護への気づきを繋いでいくことができるよう看護知識と技術に関する勉強に取り組む姿勢と様々な視点から看護を学ぶ姿勢を大切にしていきたいと思います。



キャロリング

カリキュラム

全人的看護教育のための充実したカリキュラム
少人数教育のメリットが活きる密度の濃い4年間です

1 年次 看護の基盤を築き人格の形成をつちかう

2 年次 専門知識を身につける

3 年次 知識と実践をつなげる

4 年次 看護への理解を深化させる

大多喜キャンパス

東京校舎

大多喜キャンパス 東京校舎

実習	・基礎看護学実習Ⅰ ・地域看護学実習 ・地域交流実習	・基礎看護学実習Ⅱ ・国際看護実習Ⅰ	・女性看護学 ・ヘルスアセスメント ・診療の援助技術論Ⅰ・Ⅱ	・基础看護学実習 ・地域看護学 ・成人・老年看護学 ・成人の特徴と生活と健康 ・高齢者の特徴と生活と健康	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	・基础看護学実習 ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 ・精神看護学 ・家族看護学 ・在宅看護論 ・成人・老年看護学 ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ					
専門教育科目	[基礎看護学] ・看護学概論 ・三育の全人的看護と伝統 ・看護技術の基礎 ・生活行動援助論Ⅰ・Ⅱ ・看護過程の基礎	[地域看護学] ・地域看護学概論 [成人・老年看護学] ・成人の特徴と生活と健康 ・高齢者の特徴と生活と健康	[基礎看護学] ・ヘルスアセスメント ・診療の援助技術論Ⅰ・Ⅱ	[地域看護学] ・家族看護学 ・在宅看護論 [成人・老年看護学] ・慢性期看護論 ・急性期・周手術期看護論 ・回復期看護論 ・看護倫理 [小児看護学] ・子どもの特徴と生活と健康 ・子どもの健康と看護	[基礎看護学] ・ヘルスアセスメント ・診療の援助技術論Ⅰ・Ⅱ	[女性看護学] ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 [精神看護学] ・家族看護学 ・在宅看護論 [国際看護] ・国際看護論 [看護の発展科目] ・医療安全管理論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	[基礎看護学] ・地域看護学 ・成人・老年看護学 ・成人の特徴と生活と健康 ・高齢者の特徴と生活と健康	[基礎看護学] ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 [精神看護学] ・こころと健康 ・こころの健康増進と看護 [国際看護] ・国際看護論 [看護の発展科目] ・医療安全管理論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	[基礎看護学] ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 [精神看護学] ・こころと健康 ・こころの健康増進と看護 [国際看護] ・国際看護論 [看護の発展科目] ・医療安全管理論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	[基礎看護学] ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 [精神看護学] ・こころと健康 ・こころの健康増進と看護 [国際看護] ・国際看護論 [看護の発展科目] ・医療安全管理論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	[基礎看護学] ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 [精神看護学] ・こころと健康 ・こころの健康増進と看護 [国際看護] ・国際看護論 [看護の発展科目] ・医療安全管理論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ	[基礎看護学] ・国際看護実習 ・女性の特徴と生活と健康 ・リプロダクティブヘルスと看護 [精神看護学] ・こころと健康 ・こころの健康増進と看護 [国際看護] ・国際看護論 [看護の発展科目] ・医療安全管理論 ・看護倫理 ・看護展開演習Ⅰ				
教養科目基礎	[人間と健康] ・人体の形態と機能Ⅰ・Ⅱ ・生化学 ・微生物学 ・栄養学 ・疾病・治療学Ⅰ	[環境と健康] ・公衆衛生学 ・健康教育論Ⅰ ・ファシリテーション	[人間と健康] ・疾病・治療学Ⅱ・Ⅲ ・薬理学	[環境と健康] ・健康教育論Ⅱ ・保健統計演習	[人間の理解] ・発達心理学 ・人間関係論 ・哲学 ・心理学 ・スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ [文化・社会の理解] ・社会学 ・歴史 ・美学 ・ボランティア活動論	[情報科学] ・基礎学習セミナー ・論理的思考 ・情報科学 ・統計学 [基礎科学] ・物理学 ・生物学 ・化学 [語学の修得] ・英会話Ⅰ・Ⅱ ・英語Ⅰ	[人間と健康] ・疾病・治療学Ⅱ・Ⅲ ・薬理学	[環境と健康] ・健康教育論Ⅱ ・保健統計演習	[人間の理解] ・教育学 [文化・社会の理解] ・日本国憲法 ・日本文化演習(茶道)	[基础科学] ・生活環境論 [語学の修得] ・英語Ⅱ ・韓国語	[人間の理解] ・文化・社会の理解 ・生物学 ・化学 [語学の修得] ・英会話Ⅰ・Ⅱ ・英語Ⅰ	[基礎科学] ・教育学 [文化・社会の理解] ・日本国憲法 ・日本文化演習(茶道)	[基礎科学] ・生活環境論 [語学の修得] ・英語Ⅱ ・韓国語	[健康と環境] ・疫学 ・保健医療福祉行政論 ・保健医療社会学	[健康と環境] ・疫学 ・保健医療福祉行政論 ・保健医療社会学	[健康と環境] ・疫学 ・保健医療福祉行政論 ・保健医療社会学
教養教育科目	[アドベンチストの信仰と生活] ・キリスト教概論 ・聖書Ⅰ	[キリストの生涯] ・キリスト教音楽Ⅰ・Ⅱ	[アドベンチストの信仰と生活] ・聖書Ⅱ ・パーソナルミニストリー	[アドベンチストの信仰と生活] ・ミニストリーオブヒーリング	[アドベンチストの信仰と生活] ・キリスト教概論 ・聖書Ⅰ	[アドベンチストの信仰と生活] ・キリストの生涯] ・キリスト教音楽Ⅰ・Ⅱ	[アドベンチストの信仰と生活] ・聖書Ⅱ ・パーソナルミニストリー	[アドベンチストの信仰と生活] ・ミニストリーオブヒーリング	[アドベンチストの信仰と生活] ・聖書Ⅲ	[アドベンチストの信仰と生活] ・聖書Ⅳ ・クリスチヤンの奉仕	[アドベンチストの信仰と生活] ・聖書Ⅳ ・クリスチヤンの奉仕	[アドベンチストの信仰と生活] ・聖書Ⅳ ・クリスチヤンの奉仕	[発展科目] ・看護専門職論 ・災害看護学 ・卒業研究Ⅰ・Ⅱ ・看護管理学 ・看護における補完療法 ・論文講読(看護)	[発展科目] ・看護専門職論 ・災害看護学 ・卒業研究Ⅰ・Ⅱ ・看護管理学 ・看護における補完療法 ・論文講読(看護)	[発展科目] ・看護専門職論 ・災害看護学 ・卒業研究Ⅰ・Ⅱ ・看護管理学 ・看護における補完療法 ・論文講読(看護)	
キリスト教																

三育学院大学は豊かな人間性を持つ看護の専門職者を育てます

大多喜キャンパスと東京校舎の二拠点だからこそできる深い学び

三育学院大学で学ぶ4年間は、まず大多喜キャンパスでの1年次に寮生活をしながら、看護の基盤を築き品性を養います。

専門知識・技術を身につける2年次の後期から東京校舎に移動し、3年次からは東京衛生アドベンチスト病院で実習を行いながら実践と知識をつなげ、4年次には国家試験のために大多喜と東京の両拠点で看護への理解をより深化させる学びをします。



「豊かな人間性を育てる」「専門職者を育てる」の2つを実現

「キリスト教教育」は全人的看護を標榜する三育学院大学の教育すべての科目的土台です。さらに「専門科目」「専門基礎科目」「教養教育科目」は看護職者としての豊かな人間性を育てます。また、保健師課程選択者は「公衆衛生看護学」を履修しより専門的な学びをすすめます。

全学生はこれまでのすべての学習を土台として、「発展科目」によつてさらに学修を深め、専門職者として育ちます。

「基礎看護学」「地域看護学」「公衆衛生看護学」「成人看護学」「小児看護学」「母性看護学」「老年看護学」「精神看護学」の7領域の専門科目が、少人数での学修によって丁寧に深化されるのを実感できます。

教員一覧

■看護学部看護学科

教授	平野 美理香	准教授	山口 道子
教授	浦橋 久美子	特任准教授	松崎 敦子
教授	後藤 佳子	講師	遠田 きよみ
教授	篠原 清夫	講師	近藤 かおり
教授	鈴木 美和	講師	サムエル コランテン
教授	廣瀬 幸美	講師	素村 知佳
教授	山本 理	講師	玉那霸 文美
特任教授	市川 光代	講師	新妻 規恵
特任教授	佐藤 壽子		
特任教授	鈴木 純恵		
特任教授	村上 寛		
客員教授	新原 豊		
准教授	北田 ひろ代		
准教授	今野 玲子		
准教授	松本 浩幸		

カリキュラムと教員に関する詳細は、
本学ウェブサイトをご覧ください。



■看護学研究科看護学専攻修士課程

教授	平野 美理香
教授	廣瀬 幸美
後藤 佳子	
篠原 清夫	
鈴木 美和	
市川 光代	
齋藤 泰子	
東出 克己	
村上 寛	
北田 ひろ代	
今野 玲子	
松本 浩幸	
山口 道子	
松崎 敦子	

指導的実践者、教育者そして研究者を目指す人へ より高度な全人的看護を学ぶ大学院

大学院

教育目的

本学は単科大学であるため、大学院は看護学部を基礎にさらに発展させるものである。大学院では、キリスト教精神を基にした建学の理念に則り、看護学の深奥を究めるために、学術の理論並びに応用を教授研究し、もって人類の保健医療福祉分野に貢献する人材育成を目的とする。

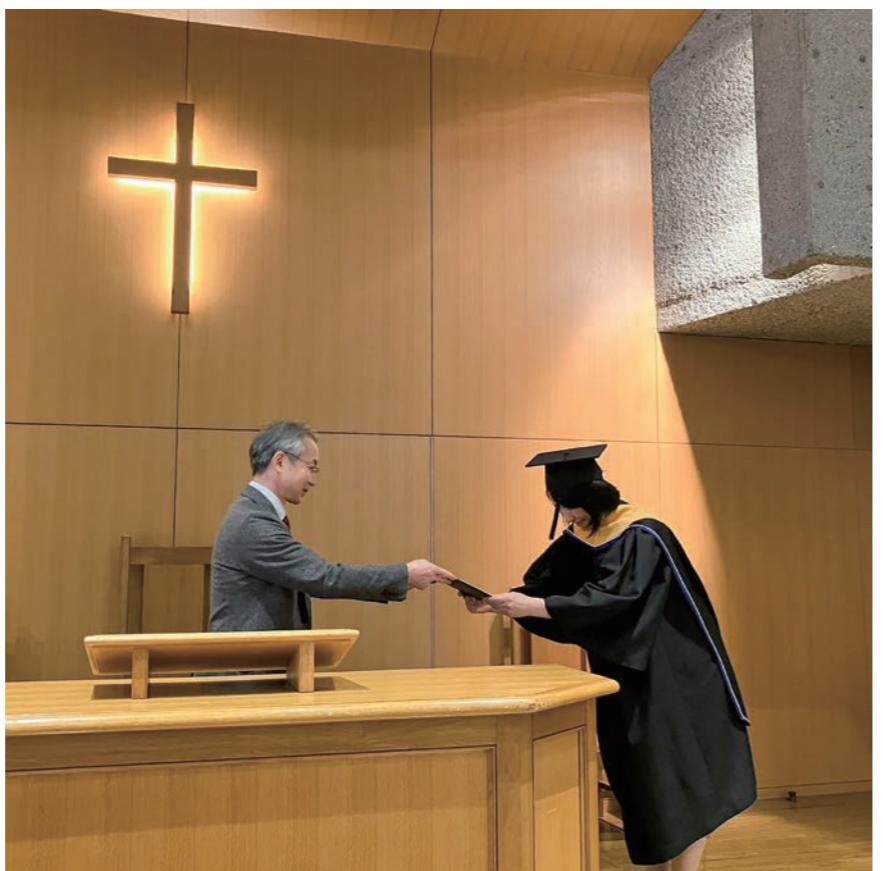
教育目標

研究科看護学専攻（修士課程）においては、学部ではジェネラリストの看護職者の育成を目標としているが、大学院では、学部で育成することが困難な高度な能力を有する人材を育成する。教育目標は、ホリスティック・ナーシングの視点をもち、実践の場で抱いた問題意識や実践の根拠について、研究的に発展させ、実践と研究が融和する高度の実践能力を修得し、指導的看護実践ができる人材と専攻分野の各看護学を精深化、研究能力を有する教育者・研究者を育成する。

上記の教育目標を達成するために、次のディプロマ・ポリシーで挙げる能力を有することが必要である。これを基に後述の教育課程を編成する。

ディプロマ・ポリシー

- 専攻した専門性において、ホリスティック・ナーシングの視点で理論や最新の知見を論理的・倫理的に看護に活用する能力
- 多職種との連携協働を牽引し、看護実践の質向上に指導的役割を果たせる能力
- 看護の実践や研究における課題解決に向けて、科学的根拠に基づき多角的に取り組む能力
- 看護現象に高い関心を持ち、看護学の発展に寄与する教育・研究能力
- 高度看護専門職者として、生涯自己研鑽を継続し、社会に貢献する能力



研究指導・研究テーマ

- 専門領域・科目
- スピリチュアルケア
 - 看護教育学
 - 看護技術
 - 成育看護学
 - 成人看護学
 - 高齢者看護学
 - 地域看護学（在宅看護論）
 - キリスト教人間学
 - 保健医療社会学

カリキュラム・ポリシー

- 看護実践・教育・研究にホリスティック・ナーシングの視点を備えた人材を育成するために、共通科目に「キリスト教人間学Ⅰ（全人の人間観の探求）」、「キリスト教人間学Ⅱ（全人の看護の探求）」、専門科目に「スピリチュアルケア」を置く。
- 専攻する看護学の専門性や看護教育能力を高める理論・概念・最新の知見等の基礎的及び高度の知識を修得するために、共通科目及び専門科目に講義として「特論」科目を置く。
- 多職種との連携協働に関する基礎知識の学修と多元的にその必要性を理解するために、共通科目の「保健医療福祉連携特論」を基盤に、「看護教育学特論」「看護技術特論」、また「成育看護学特論」「成人看護学特論」「高齢者看護学特論」「地域看護学特論」科目の学修を通して対象に適した連携協働の在り方や可能性を探求する。
- 「実践看護学演習Ⅰ（事例分析）」を置き、「特論」などの講義科目で学修した知識を活用応用レベルまで深化し、課題解決に取り組む能力を育成する。
- 研究の基礎的知識「看護研究方法論Ⅰ（総論）」と「看護研究方法論Ⅱ（量的研究・質的研究）」、研究論文クリティックのために「実践看護学演習Ⅱ（文献講読）」、研究の一連のプロセスを踏む「特別研究Ⅰ」と「特別研究Ⅱ」の科目を置き、研究能力を育成する。

- 修了後のキャリア・デザインに基づき、各自の専門性に沿って引き続き探究し、社会に貢献することを可能にするために、実践看護学研究分野1つに統合し、7つの特論科目群を配置する。

アドミッション・ポリシー

（入学者受け入れ方針）

三育学院大学大学院看護学研究科看護学専攻（修士課程）は、ディプロマ・ポリシーで掲げている指導的役割を果たせる高度看護実践者、教育者・研究者を育成するために、次の能力や態度、資質を備えた入学者を求めます。

- ホリスティック・ナーシング（全人の回復をめざす看護）の実践に関する関心と学修意欲のある者
- 看護実践能力の向上に関する関心と学修意欲のある者
- 看護教育能力の向上に関する関心と学修意欲のある者
- 看護研究能力の修得に学修意欲のある者
- 看護学の基礎的知識を有する者

入学者選抜の方法

三育学院大学大学院看護学研究科看護学専攻（修士課程）では、下記の二方式の入学試験を実施しています。

- 一般入学試験
- 学内推薦入学試験



大学院での学び

高崎洋子

私は東京衛生アドベンチスト病院で働きながら、2年間大学院修士課程で学びました。通常業務をしながらの学びは、大変でしたが充実した2年間でした。

1年次は講義が中心で、キリスト教人間学やスピリチュアルケア特論など、本学の理念である全人の看護について学びを深めることができました。初めての論文作成は色々と苦労もありましたが、単に論文を作成するための方法を学ぶだけでなく、自分の看護における疑問点を研究という手法を通して科学的に明らかにする過程を体験することができました。

これからは、大学院での学びを活かして、職場の看護の質の向上に貢献できるように頑張りたいと思います。

※出願者は、出願に先立ち事前面談が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.saniku.ac.jp/graduate/>



日本全国、そして国境も越えたプロフェッショナル 卒業生たちからのメッセージ

卒業生



ネパール口唇口蓋裂 医療チームに携わって

石川 雄二さん

1981年卒 専門学校日本三育学院カレッジ看護学科卒業生
東京都八王子学園八王子高等学校出身
東京衛生アドベンチスト病院/手術室/師長

私は三育学院を卒業した後、実習病院であった東京衛生アドベンチスト病院に就職し、現在に至っています。1995年、系列の国際NGO ADRA Japanの呼びかけに応じるかたちで、医療チームを立ち上げ、毎年秋、仲間とともにネパールに出かけて行き、数十人の患者さんを手術してくるというボランティア活動を続けていますが、私にとって大きな楽しみであり、生きがいです。日々の仕事も、ネパールでのボランティア活動も、三育学院で学んだ全人的看護がすべての土台となっています。



2021年卒
能登屋 奈美さん



2021年卒
由井 瑞穂さん



2022年卒
笹 美咲さん

秋田県 聖靈女子短期大学付属高等学校出身
就職: 東京警察病院

私に大きな影響を与えた全人的看護

三育学院大学で学ぶことができた全人的看護が私にとって重要なものとして残っています。

特に、全人的看護の中でもスピリチュアルの部分について私に大きな影響を与えてくれたと思っています。

三育での学びから実際に看護師として働く中で患者様に寄り添った看護の実践に繋がっているという実感があります。

これからも患者に寄り添える全般的な看護を行いたいと思います。

長野県 東海大学付属諏訪高等学校出身
就職: 東京衛生アドベンチスト病院

三育スピリットと共に働いていきたい

三育学院大学では、スピリチュアルケアを学ぶことができます。

私は現在、コロナ病棟で患者様の生と死を身近に見ています。

たくさんの不安を抱えた患者様にどのように寄り添つたらいいのか未だに難しいですが、三育学院大学で土台を学べたからこそ患者様に寄り添った看護が出来ているのではないかと実感しています。

もちろん、まだまだ未熟な部分も沢山あるので今後も三育スピリットを心に留めて働いていきたいです。

三育での4年間は今の私にとって人生において大切な思い出となり、成長できた場所です。

東京都 東京純心女子高等学校出身
就職: 東京衛生アドベンチスト病院

三育学院大学だからこそ乗り越えられた

東京衛生アドベンチスト病院の内科病棟で患者様のケアをしています。内科病棟は疾患の急性増悪や、内視鏡等の検査目的の様々な患者様が入院なさいます。そんな患者様の治療の補助や清潔ケア、不安の傾聴を行っています。心不全や肺炎等、様々な疾患の患者様がいらっしゃり、幅広い知識を活用し看護するため、看護しながらも良い学びができると感じています。

三育学院大学では大多喜の自然豊かなキャンパスで、2年近く学年混合の部屋割りで寮生活を行います。学習に集中できる環境の中、同じ夢・目標を持つ仲間達と同じ屋根の下で生活することで実習や卒業研究、看護師国家試験勉強を乗り越えることができました。

先輩や後輩との寮生活を経て、コミュニケーションの大切さや他者を思いやる心を養えたことが今とても自分にプラスになっていると考えます。また苦楽を共にしたかけがえのない仲間達とは、看護師になった今でも会って互いに励まし合って頑張っています。

就職 & 進学実績

〈就職〉
東京衛生アドベンチスト病院
神戸アドベンチスト病院
アドベンチストメディカルセンター
相沢病院
上尾中央総合病院
医療法人財団健康文化会 小豆沢病院
医療法人 卯の会 新垣病院
板橋区(保健師)
板橋中央病院
伊東市民病院
イムス東京葛飾総合病院
イムス横浜狩場脳神経外科病院
海老名総合病院
大久保病院
大多喜町役場(保健師)
大森赤十字病院
沖縄県立病院
神栖市(保健師)
北里大学病院
君津中央病院
行徳総合病院
杏林大学医学部付属病院

群馬中央病院
健和会
国際医療福祉大学 三田病院
国家公務員共済組合 三宿病院
国家公務員共済組合連合会 九段坂病院
恩賜財団済生会支部 済生会新潟第二病院
済生会横浜市東部病院
独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院
三之町病院
塙田記念病院
慈雲堂病院
慈恵医科大学病院
社会医療法人 社団木下会 鎌ヶ谷総合病院
医療法人 社団保健会
製鉄記念室蘭病院
総合東京病院
千葉県(保健師)
千葉県がんセンター
千葉総合病院
千葉西総合病院
千葉メディカルセンター
帝京大学 ちば総合医療センター
東金市(保健師)

立川市(保健師)
東京慈恵会医科大学付属病院
東京品川病院
公益社団法人 東京都教職員互助会 三楽病院
東邦大学医療センター大森病院
獨協医科大学付属病院
成田赤十字病院
新潟大学医歯学総合病院
日本医科大学病院
日本赤十字医療センター
日本大学病院
長谷川病院
東千葉メディカルセンター
日の出が丘病院
福寿会
藤枝市立総合病院
横須賀市立うわまち病院
琉球大学医学部附属病院

〈進学〉
三育学院大学大学院
天使大学大学院
獨協医科大学助産学専攻科



三育学院大学の主な系列大学や高等教育機関

出典 : SEVENTH-DAY ADVENTIST YEARBOOK 2020 "EDUCATIONAL INSTITUTIONS" より COLLEGES, SEMINARIES, AND UNIVERSITIES

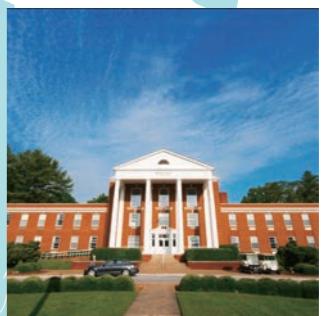
ロマリンダ大学（アメリカ / カリフォルニア州）

健康科学、予防医学の分野で世界的に名前の知られた医療系大学。看護学だけでなく、医学、歯学、薬学、救急医療、医療技術、カウンセリングなど医療に関するあらゆる分野が集積しています。最先端の医療を学ぶ4,500名以上の学生の中には留学生も多く、学生の出身国は80ヶ国以上になります。



サザンアドベンチスト大学（アメリカ / テネシー州）

学生総数2,500名ほどの中規模大学。三育学院大学看護学部2年次の選択科目「国際看護実習I（欧米の看護体験）」で行われる3週間の短期留学は、このキャンパスで行われます。看護学部のほか医療衛生などの専門分野の予科が充実しており、看護・医療に関する幅広く学ぶことができます。



Loma Linda University

Southern Adventist University

三育学院大学から世界につながる

三育学院大学の母体であるセブンスデー・アドベンチスト教会には、全世界で115の系列高等教育機関があり、看護学を専攻できる大学も数多くあります。

三育学院大学では国際看護実習をサザンアドベンチスト大学で行っており、希望すれば系列大学の大学院留学も可能です。

特に医学部を中心に医療に特化したロマリンダ大学は全米の中でも最先端の研究・教育が行われており、高度な看護の学びを続けることができます。

将来海外での活躍を夢見るあなたにとって、三育学院大学はまたとないチャンスが得られる場と言えるでしょう。

海外研修



学びやふれあい、そして社会貢献の輪が広がっています

ネットワーク

●三育学院大学

千葉と東京に二つのキャンパスを有し、三育学院の多彩な学校の中心的役割を担っています。

●広島三育学院（高等学校・中学校）

キリスト教主義に基づく全寮制男女共学の学校で、Spirit、Soul、Body のバランスある全人的な三育教育の実践を目指しています。

●鹿児島三育小学校

充実の英語教育と徹底した少人数教育が特徴。豊かな心と健やかな体、高い知性をバランスよく伸ばします。

●鹿児島三育幼稚園

人のために祈り思いやれる心、健康で丈夫な体、よく見て考え工夫する力を育てます。

●沖縄三育中学校

自然と触れ合いながら「見えない学力」を伸ばす。沖縄三育中学校が目指すものは「幸せ教育」です。

●沖縄三育小学校

"少人数制" で "コミュニケーション力" と "思いやりの心をもった" 、"国際人" を育てる教師全員がクリスチヤンの私立小学校です。

●広島三育学院小学校

聖書の教えを基に個性を重んじ、知育・德育・体育の円満な発達を図り、社会に貢献する人間性豊かな人物の育成を目指します。

●広島三育学院大和小学校

聖書の教えを基に個性を重んじ、知育・德育・体育の円満な発達を図り、社会に貢献する人間性豊かな人物の育成を目指します。

●広島三育学院幼稚園

聖書の教えを基に個性を重んじ、知育・德育・体育の円満な発達を図り、社会に貢献する人間性豊かな人物の育成を目指します。

●横浜三育小学校

小学生だからできること、小学生にしかできないことをしっかり行い、知・徳・体が調和した人格教育を実践しています。

●横浜三育幼稚園

横浜三育幼稚園は、横浜市中区山手の緑豊かな丘の上にあるキリスト教の小さな幼稚園です。

●札幌三育小学校

札幌市で唯一の私立小学校です。こころ(愛)・あたま(智力)・からだ(実践力)を育て、バランスのとれた人物の育成をめざす教育です。

●久慈川三育小学校

キリスト教の教えを土台とし、知・徳・体の円満な発達をはかる三育教育を行い、隣人や社会のために喜んで奉仕することのできる人物を育てることを目標とします。

●専門学校 三育学院カレッジ

セブンスター・アドベンチスト (SDA) 教会の牧師を志す方のほか、聖書の学びを通して、キリスト教の教養を身につけ、それぞれの目的に応じて学ぶことができます。

●三育学院中学校

キリスト教を柱とした全寮制による 24 時間の全人教育を行っています。

●札幌三育幼稚園

「豊かな心」を育むさまざまな「活動」を行っています。

●函館三育小学校

1980 年創立。函館で唯一の私立小学校。心を育むキリスト教教育を実践しています。

★病院

- 東京衛生アドベンチスト病院
- 神戸アドベンチスト病院
- アドベンチストメディカルセンター

★福祉施設

- 特別養護老人ホーム シャローム
- 特別養護老人ホーム シャローム東久留米
- 特別養護老人ホーム シャローム横浜

★国際援助活動

- 特定非営利活動法人 ADRA

★健康食品事業

- 三育フーズ

★メディア出版事業

- メディアセンター
- 福音社

学びたい、という意欲を大切にしたいから
どこよりも充実させることを目指しました

奨学金制度



本学は各種の奨学金制度を設け、人物・学業にすぐれ、経済的理由により修学が困難な学生に対して経済的支援を行っています。

本学の奨学金制度が充実している理由の一つは、同じ理念で運営され

ている系列の病院が三育の理念を身につけた看護師を必要としているからです。

卒業後数年間は系列病院で勤務することが返還免除の条件となっている奨学金もあります。

系列病院ではこの期間を利用して、卒業生が看護師として一人前に成長するまで、本学と同じ理念に基づき継続教育を行います。

※奨学金はこの他にも各種用意されています。
詳しくは入試広報課までお問い合わせください。

給付型 看護学部特待生奨学金

資格	新入生の中で 1. 指定校推薦入試志願者（系列校推薦入試合格者含む） 2. 公募推薦Ⅰ期志願者 3. 総合型Ⅱ期（特別選抜）志願者 に特待生選抜試験を実施し、その試験結果及び調査書によって選考。奨学金は入学手続時に交付。
支給額	A種：入学年度1年間の授業料相当額 B種：入学年度1年間の授業料50%相当額
人数	A種：若干名 B種：6名以内

給付型 一般入学試験成績優秀者特別奨学金

資格	本学の実施する一般入学試験に合格し入学する者の内、成績優秀な者。
支給額	50万円（入学初年度のみ）
人数	若干名

給付型 三育学院奨学金

資格	1. 人物が優秀な者 2. 学資の支弁が困難な者 3. 学業成績が優良な者
支給額	20万円
人数	若干名

給付型 千葉県保健師看護師奨学金（名原壽子奨学金）

資格	卒業後直ちに千葉県内において保健師または看護師として就業することを誓約する者。 3年、4年次は保健師課程の正規生であること。
支給額	第一種年額60万円、第二種年額20万円
人数	各学年から第一種1名、第二種2名

給付・貸与型 アドベンチスト病院協議会奨学金（一般・貸与）【一般は返済義務無し】

資格	アドベンチスト病院協議会に属する医療機関の看護師養成を目的とし、アドベンチスト3病院（東京衛生アドベニチスト病院、神戸アドベンチスト病院、アドベンチストメディカルセンター）のいずれかの病院において看護師業務就業を誓約する者。
給付・貸与型奨学金（条件付き）	一般奨学金：各年次につき600,000円（各年審査） 貸与奨学金：4年間で2,000,000円、2年毎に1,000,000円までの支給を原則とする。
人数	入学定員のおよそ6割。年度により増減の可能性があります。
補足	一般奨学金は就業義務を果たすと返済義務なし。貸与奨学金は一般奨学金申請者で更に貸与を希望する者に支給。卒業後返済義務あり。

実習の場所、そして先輩たちが待っている場所

三育学院大学の系列病院

東京衛生アドベンチスト病院、神戸アドベンチスト病院、アドベンチストメディカルセンター（沖縄）は、三育学院大学と同じセブンスデー・アドベンチスト教会が設置する病院です。開設当初より、キリストの愛に根ざした心からの医療奉仕を使命とし、本学と同じ「全人的」回復を理念の礎に据えています。

三育学院大学では、この3病院と実習その他将来の就職先の一つとして連携しています。



神戸アドベンチスト病院勤務
比嘉 みるさん（2022年卒）

患者様の幸せにつながることを考えて

私は地域包括ケア病棟に所属しています。この病棟は、急性期治療を終えた患者様が在宅や施設に帰るために準備をする場所です。そのため、入院中から退院後の生活をイメージした関わりで、退院後の生活を安心・安全に、そして患者様自身が生き生きと暮らせるように、身体面、心理面、生活環境など、様々な視点を持って他職種と連携した看護を提供していくことが大切になります。

入院している患者様の中には、日常生活の全てにおいて介助を必要とする方もいらっしゃいます。私は、そのような患者様においても、強みは何か、どのような看護が患者様の幸せにつながるかを考えて働くことを大切にしています。日に日に体調が回復し、笑顔が見られた時や、できなかつたことができるようになった時、意思疎通ができた時など、患者様の小さな変化がやりがいにつながっています。また、就職した大学の系列病院である神戸アドベンチスト病院は、スタッフ間の距離が近いため、相談がしやすく、アットホームな雰囲気の中で働けるのも魅力的です。スタッフ間で情報交換を密に行い、患者様に最高の看護をチームで届けられる楽しさを実感しています。



東京衛生アドベンチスト病院
〒167-8507 東京都杉並区天沼 3-17-3
Tel（代表）03-3392-6151
<https://www.tokyoeisei.com>



東京衛生アドベンチスト病院

東京衛生アドベンチスト病院は、365日24時間対応の無痛分娩で都内でも高い知名度があります。また1996年に東京23区内で最初に緩和ケア病棟を開設し、以来20年にわたり対象者に寄り添う全人的看護を実践しています。

当院は、三育学院大学の実習病院で、多くの卒業生が働いています。同じ敷地内にある大学と連携し、看護実践能力の高い看護師を育てるために、現場の看護師が看護技術のクラスの一部を担当しています。

三育学院大学の卒業生は、全人的看護、スピリチュアルケアを学んでおり、患者さんの話す言葉に耳を傾け、表情や態度、身体の緊張などを丁寧に読み取る力が優れています。

患者さんから信頼される看護師を目指し、三育学院大学で看護の学びを深めていただきたいと考えています。





神戸アドベンチスト病院



副院長兼看護部長
足立 光生
(1995年卒業 三育学院短期大学看護学科卒業生)

神戸アドベンチスト病院は、日本三大古泉として知られる有馬温泉にほど近い神戸市北区にある一般急性期病院です。116床の小規模病院ながら、ハイケアユニット（高度急性期治療室）、急性期病棟、地域包括ケア病棟、ホスピス緩和ケア病棟を持ち、周産期、急性期・高度急性期、回復期、終末期など、地域の医療ニーズに幅広く応える診療を提供しています。

理念である「キリストの愛と確かな医療をもって心と体のいやしをめざします。」の実践を通して、地域の皆様より「職員が親切で優しい病院」として、長年にわたり親しまれています。

神戸アドベンチスト病院
〒651-1321
兵庫県神戸市北区有野台8丁目4番1号
Tel (代表) 078-981-0161
<https://kahns.org>



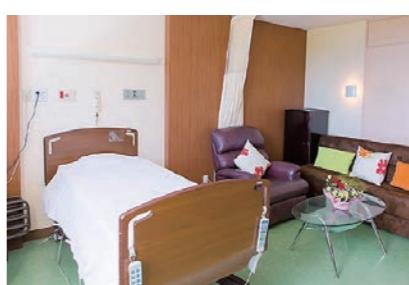
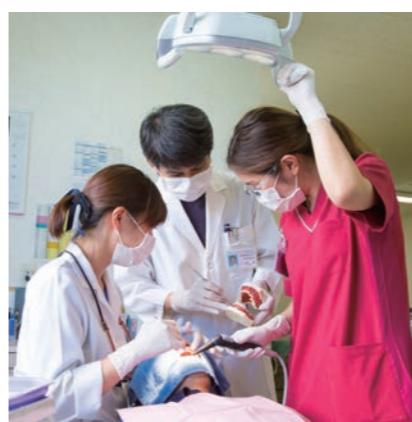
アドベンチストメディカルセンター（沖縄県）

アドベンチストメディカルセンターは、緩和ケアに力をいれています。

「こことからだの癒しの為に、キリストの心で一人ひとりに仕えます」という理念のもと、全人的医療を実践しています。

患者様やご家族の「家」となることを願い、個室を基本とした病室は暖かみのある色合いで、落ち着きのある生活ができるように配慮されています。

そのほかに外来・健診・歯科などがあります。日曜日診療・また外国人の受診者も多く、沖縄では通称“アメリカ病院”として親しまれています。



アドベンチストメディカルセンター
〒903-0201
沖縄県中頭郡西原町字幸地 868 番地
Tel (代表) 098-946-2833
<https://www.amc.gr.jp>

